

## 目 次

1. 平成21年2月16日（月曜日）	3
2. 議事及び会期日程表	3
3. 議事日程（第1号）	4
4. 開 会	7
5. 日程第1 会議録署名議員の指名	7
6. 日程第2 会期の決定	7
7. 日程第3 市長あいさつ	7
8. 日程第4 議案上程（議第1号から議第2号）	8
9. 日程第5 提案理由の説明	8
10. 日程第6 報告1件	10
11. 日程第7 議案の委員会付託	10
12. 日程第8 委員長報告	11
13. 総務委員長報告	11
14. 産業経済委員長報告	13
15. 建設委員長報告	14
16. 文教厚生委員長報告	15
17. 日程第9 質疑・討論・採決	16
18. 閉 会	18
19. 署 名 欄	19

第 1 号

2月16日(月)

## 平成21年第1回玉名市議会臨時会議事及び会期日程表

2月16日(月曜日)

開 会 宣 告 午前10時

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 市長あいさつ

日程第4 議案上程(議第1号から議第2号)

議第1号 平成20年度玉名市一般会計補正予算(第6号)

議第2号 玉名市地域活性化・生活対策基金条例の制定について

日程第5 提案理由の説明

日程第6 報告1件

報告第1号 専決処分の報告について 専決第1号

日程第7 議案の委員会付託

(休憩中委員会)

日程第8 委員長報告

1 総務委員長報告

2 産業経済委員長報告

3 建設委員長報告

4 文教厚生委員長報告

日程第9 質疑・討論・採決

閉 会 宣 告

# 平成21年第1回玉名市議会臨時会会議録（第1号）

## 議事日程（第1号）

平成21年2月16日（月曜日）午前10時開会

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 市長あいさつ
- 日程第4 議案上程（議第1号から議第2号）
- 日程第5 提案理由の説明
- 日程第6 報告1件
- 日程第7 議案の委員会付託  
（休憩中委員会）
- 日程第8 委員長報告
  - 1 総務委員長報告
  - 2 産業経済委員長報告
  - 3 建設委員長報告
  - 4 文教厚生委員長報告
- 日程第9 質疑・討論・採決  
閉 会 宣 告

\*\*\*\*\*

## 本日の会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 市長あいさつ
- 日程第4 議案上程（議第1号から議第2号）
  - 議第1号 平成20年度玉名市一般会計補正予算（第6号）
  - 議第2号 玉名市地域活性化・生活対策基金条例の制定について
- 日程第5 提案理由の説明
- 日程第6 報告1件
  - 報告第1号 専決処分の報告について 専決第1号
- 日程第7 議案の委員会付託  
（休憩中委員会）
- 日程第8 委員長報告
  - 1 総務委員長報告
  - 2 産業経済委員長報告

- 3 建設委員長報告
- 4 文教厚生委員長報告

日程第9 質疑・討論・採決

閉 会 宣 告

\*\*\*\*\*

出席議員（30名）

- |            |            |
|------------|------------|
| 1番 萩原雄治君   | 2番 中尾嘉男君   |
| 3番 宮田知美君   | 4番 北本節代さん  |
| 5番 横手良弘君   | 6番 前田正治君   |
| 7番 近松恵美子さん | 8番 作本幸男君   |
| 9番 福嶋讓治君   | 10番 竹下幸治君  |
| 11番 青木 壽君  | 12番 森川和博君  |
| 13番 内田靖信君  | 14番 高村四郎君  |
| 15番 大崎 勇君  | 16番 松本重美君  |
| 17番 江田計司君  | 18番 多田隈保宏君 |
| 19番 永野忠弘君  | 20番 林野 彰君  |
| 21番 高木重之君  | 22番 本山重信君  |
| 23番 吉田喜徳君  | 24番 田島八起君  |
| 25番 田畑久吉君  | 26番 小屋野幸隆君 |
| 27番 堀本 泉君  | 28番 松田憲明君  |
| 29番 杉村勝吉君  | 30番 中川潤一君  |

\*\*\*\*\*

欠席議員（なし）

\*\*\*\*\*

事務局職員出席者

- |       |        |        |       |
|-------|--------|--------|-------|
| 事務局 長 | 梶山孝二君  | 事務局 次長 | 田中 等君 |
| 次長 補佐 | 今上力野さん | 書 記    | 小畠栄作君 |
| 書 記   | 松尾和俊君  |        |       |

\*\*\*\*\*

説明のため出席した者

- |      |       |                                    |       |
|------|-------|------------------------------------|-------|
| 市 長  | 島津勇典君 | 副 市 長                              | 高本信治君 |
| 総務部長 | 元田充洋君 | 企画政策部長兼<br>玉名総合支所長兼<br>玉名地域自治区事務所長 | 牧野吉秀君 |

市民環境部長	黒田誠一君	福祉部長	井上了君
産業経済部長	望月一晴君	建設部長	取本一則君
会計管理者	徳井秀憲君	岱明総合支所長兼 岱明地域自治区事務所長	前田繁廣君
横島総合支所長兼 横島地域自治区事務所長	吉村孝行君	天水総合支所長兼 天水地域自治区事務所長	池田健助君
企業局長	木下憲生君	教育委員長	内田實君
教育長	菊川茂男君	教育次長	前田敏朗君
監査委員	高村捷秋君		

午前10時10分 開会

\*\*\*\*\*

○議長（小屋野幸隆君） ただいまから平成21年第1回玉名市議会臨時会を開会いたします。

これより、本日の会議を開きます。

\*\*\*\*\*

#### 日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（小屋野幸隆君） 会議録署名議員を指名いたします。

4番議員 北本節代さん、5番議員 横手良弘君、以上の両君をお願いいたします。

\*\*\*\*\*

#### 日程第2 会期の決定

○議長（小屋野幸隆君） 次に、会期についてお諮りいたします。このたびの会期については、2月13日の議会運営委員会の結論に基づき、本日1日間にいたしたいと思えます。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小屋野幸隆君） 御異議なしと認めます。よって、会期は本日1日間に決定いたしました。

\*\*\*\*\*

#### 日程第3 市長あいさつ

○議長（小屋野幸隆君） 次に、市長より発言の申し出がっておりますのでこれを許可します。

市長 島津勇典君。

〔市長 島津勇典君 登壇〕

○市長（島津勇典君） おはようございます。

本日は平成21年第1回玉名市議会臨時会を招集いたしましたところ、議員の皆様には、そろって御出席をいただき、審議を進めていただきますことに対し、感謝を申し上げます。

今議会には100年に一度といわれる世界同時不況からの脱却を目指した次の第2次補正予算の成立を受けて、玉名市としても地域活性化・生活対策のために実施する事業を提案をいたしております。御承知のとおり麻生首相の発言をめぐり政局は混迷を深めています。改めてトップに立つものの発言の重みを痛感しているところであります。しかし、そういう中で国はとりわけ地方再生に向けた取り組みを補正予算の中で、第2次補正予算の中で強く打ち出してくれました。このことは厳しい地方運営を迫られている県市町村にとりまして、久方ぶりの元気さを与えてくれる施策であると、心から感謝

するとか、受け止めております。この2次補正に向けた私どもの市としての取り組みについて、皆さんの御審議と御賛同をいただければと思うところです。定額給付金の問題も関心を集めております。年度末でもあり、子育て世代等若い人たちにも貴重な給付になるかと受け止めております。事務が煩雑とかということではなく、市民生活に密着した末端の行政機関としてお手伝いをしっかりしてまいりたいと思います、願わくば地元の商店を利用し、活性化につなげていただきたければと思うところです。

さて今議会には補正予算案、条例案件、専決処分の報告各1件を提出しております。詳しくは副市長、総務部長からの提案理由説明の中で申し上げますので、よろしく御審議いただきますようお願いを申し上げます、第1回玉名市議会開会に当たっての御あいさつとさせていただきます。お世話になります、よろしくお願いいたします。

\*\*\*\*\*

#### 日程第4 議案上程（議第1号から議第2号）

○議長（小屋野幸隆君） これより議案を上程いたします。

議第1号平成20年度玉名市一般会計補正予算（第6号）、議第2号玉名市地域活性化・生活対策基金条例の制定についての議案2件を議題といたします。

お手元に配付しております議案の朗読はこれを省略いたします。

\*\*\*\*\*

#### 日程第5 提案理由の説明

○議長（小屋野幸隆君） ただいまの各議案について提案理由の説明を求めます。

総務部長 元田充洋君。

[総務部長 元田充洋君 登壇]

○総務部長（元田充洋君） おはようございます。ただいまから議第1号の補正予算につきまして、提案理由の説明を申し上げます。お手元に配付いたしております資料を御覧ください。

今回提案いたします補正予算は、国の第2次補正予算に関連する取り組みに対応するため、補正を行なう必要が生じたので御提案をいたすものであります。

引き続きお手元に配付いたしております資料の1ページと2ページを御覧いただきたいと思っております。まず資料の1ページでございます。議第1号平成20年度玉名市一般会計補正予算（第6号）について御説明申し上げます。第1表歳入歳出予算補正につきましては、歳入歳出それぞれ19億6,404万8,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を300億5,624万2,000円とするものでございます。まず歳入の主なものを申し上げますと、14款国庫支出金は16億4,727万6,000円の増額で、定額給付金補助金、地域活性化・生活対策臨時交付金、子育て応援特別手当交付金などによるものでございます。15款県支出金は2億4,568万1,000円の増額で、妊婦健

康診査費補助金、漁業経営構造改善事業補助金によるものでございます。19款繰越金は7,109万1,000円の増額で、歳出総額との財源調整分によるものでございます。

次に歳出につきまして、主な内容を御説明申し上げます。2款総務費は12億8,102万1,000円の増額で、地域活性化・生活対策基金積立金5,000万円、玉名駅バリアフリー化設備整備費補助金2,135万円、定額給付費11億5,580万1,000円などを計上いたしております。3款民生費は5,001万4,000円の増額で、公立、私立保育所への子ども用AED設置費6,000万円、子育て応援手当特別手当費4,401万4,000円を計上いたしております。4款衛生費は5,661万8,000円の増額で、妊婦健康診査費補助金341万6,000円、明丑どんぐり山自然公園整備費998万9,000円、し尿処理施設解体工事請負費、調査設計委託料2,586万円を計上いたしております。次に資料の2ページでございます。6款農林水産業費は2億7,480万7,000円の増額で、耕作放棄地解消緊急対策事業補助金48万円、有害獣捕獲隊貸出用「イノシシ捕獲猟具」購入費420万円、漁業経営構造改善事業補助金2億6,430万4,000円などを計上いたしております。7款商工費は5,375万2,000円の増額で中心市街地活性化事業費（旧マルショク跡地用地購入費）4,800万円、鍋松原再生緑化プロジェクト事業費575万2,000円を計上いたしております。8款土木費は1億3,436万9,000円の増額で、市道河川等維持補修事業費1億円、繁根木川遊歩道照明整備事業費1,300万円、裏川水際緑地整備事業費473万2,000円などを計上いたしております。9款消防費は1,200万円の増額で、格納庫等建設補助金を計上いたしております。10款教育費は1億146万7,000円の増額で、幼稚園への子ども用AED設置費180万円、小・中学校特色ある学校づくり事業費2,700万円、小・中学校耐震促進対策等事業費1,420万円などを計上いたしております。

以上、主な内容について御説明申し上げましたが、詳細につきましては、所管の各委員会において御説明いたしますので、御審議の上、原案どおり御承認賜りますようよろしくお願いいたします。

○議長（小屋野幸隆君） 副市長 高本信治君。

[副市長 高本信治君 登壇]

○副市長（高本信治君） おはようございます。私の方からは条例案件について提案理由の御説明を申し上げます。

議案の1ページをお願いいたします。議第2号玉名市地域活性化・生活対策基金条例についてでございますが、これは、地域活性化等に資する事業を行なうための基金を設置するための条例を制定するものでございます。内容といたしましては、国の第2次

補正予算による地域活性化・生活対策臨時交付金が交付されるに当たりまして、平成20年度着手分を除き、翌年度に事業を実施するために交付金の一部を基金として積み立てて、円滑な事業推進を図るものでございます。この基金は平成21年度をもって全額を取り崩すもので、附則といたしまして平成22年3月31日限りその効力を失うとされているところでございます。

よろしく御審議のほどお願いを申し上げます。

○議長（小屋野幸隆君） 以上で、提案理由の説明は終わりました。

\*\*\*\*\*

#### 日程第6 報告1件

○議長（小屋野幸隆君） 次に報告第1号専決処分の報告について、専決第1号の報告があります。

総務部長 元田充洋君。

[総務部長 元田充洋君 登壇]

○総務部長（元田充洋君） 報告第1号専決処分の報告についてでございますが、これは地方自治法第180条第1項の規定により、専決処分した損害賠償の額の決定について、同条第2項の規定により報告するものでございます。内容といたしまして、平成20年10月30日午後4時20分ごろ、玉名市岩崎893番地付近の里道において、軽自動車側溝のグレーチングふたの上を走行した際に、ふたがはね上がり、ミッションルームを破損させたものでございます。相手方への損害賠償額といたしまして、市は100%に当たる10万222円を支払うものでございます。なお損害賠償金につきましては、全国市有物件災害共済会の道路賠償責任保険から全額給付されるものでございます。

\*\*\*\*\*

#### 日程第7 議案の委員会付託

○議長（小屋野幸隆君） 次に議案を付託いたします。議第1号平成20年度玉名市一般会計補正予算（第6号）、議第2号玉名市地域活性化・生活対策基金条例の制定についての議案2件については、お手元に配付しております議案付託表のとおりそれぞれの常任委員会に付託いたします。

---

#### 議案付託表

総務委員会
-------

議第1号 平成20年度玉名市一般会計補正予算（第6号）

（総則・第1表歳入の部・歳出の部、②総務費、⑨消防費）

議第2号 玉名市地域活性化・生活対策基金条例の制定について

**産業経済委員会**

議第1号 平成20年度玉名市一般会計補正予算（第6号）  
（歳出の部、⑥農林水産業費、⑦商工費）

**建設委員会**

議第1号 平成20年度玉名市一般会計補正予算（第6号）  
（歳出の部、⑧土木費）

**文教厚生委員会**

議第1号 平成20年度玉名市一般会計補正予算（第6号）  
（歳出の部、③民生費、④衛生費、⑩教育費）

---

○議長（小屋野幸隆君） 付託を決しましたので、各委員会におかれましては、直ちに審査をお願いいたします。委員会審査のため、休憩いたします。

午前10時25分 休憩

---

午後 2時32分 開議

○議長（小屋野幸隆君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

\*\*\*\*\*

**日程第8 委員長報告**

○議長（小屋野幸隆君） 各委員会に付託してあります全議案を一括議題といたします。審議の方法は各委員長の報告のあと、質疑・討論の後、採決いたします。各委員長の報告を求めます。

総務委員長 宮田知美君。

[総務委員長 宮田知美君 登壇]

○総務委員長（宮田知美君） 総務委員会に付託されました案件は議案2件であります。審議の経過と結果について御報告申し上げます。

最初に、議第1号平成20年度玉名市一般会計補正予算（第6号）中付託分についてであります。歳入歳出予算補正につきましては、歳入歳出それぞれ19億6,404万8,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を300億5,624万2,000円とするものです。今回の補正は国の第2次補正予算に基づくもので、現在、国会では参議院で2次補正予算を審議中だが、市としては1月27日に予算が成立、また定額給付に関

する事務費については1月28日に要綱が施行され、執行できる状況にあるため提案をした。しかし定額給付の支給、子育て応援特別手当の支給に関しては、国会の情勢を見ながら対処したい旨の説明がありました。まず歳入の主なものを申し上げます。14款国庫支出金は16億4,727万6,000円の増額で、定額給付金補助金関係で11億5,580万1,000円、市が自由な発想で取り組むことができる地域活性化・生活対策臨時交付金4億4,746万1,000円、子育て応援特別手当交付金関係で4,401万4,000円。今回これらの国庫補助金を柱に補正予算を編成している。15款県支出金は2億4,568万1,000円の増額で、内訳は妊婦健康診査費補助金170万8,000円で、妊婦検診を5回から14回に増やしたもの。農林水産業県補助金2億4,397万3,000円は大浜漁協が整備するノリの共同加工施設への補助金を計上。19款繰越金は7,109万1,000円の増額で、歳出総額との財源調整分です。

次に歳出について申し上げます。2款総務費は12億8,102万1,000円の増額で地域活性化・生活対策基金積立金5,000万円、玉名駅バリアフリー化設備整備費補助金2,135万円、定額給付費11億5,580万1,000円で、給付金が11億1,866万8,000円、事務費が3,713万13万3,000円で、2月1日総務省より示された標準的な事務費を目安に算定。1月末の住民基本台帳が7万1,691人で、移動期間等もあり200人余分を見て7万1,891人で計上しているとのことでした。9款消防費は1,200万円の増額で、消防ポンプ小屋設備への補助で上限額400万円の3カ所分です。委員から地域活性化・生活対策臨時交付金は何を基準として支出の方に計画をしているのかとの質疑に、執行部から、景気対策として玉名市内の各団体に対して、景気対策としてどのような意見や要望を持っているかを関係各課や各総合支所を通して要望等を吸い上げ検討した結果、この時期にすぐに取り組めるものを絞り込み、支出の提案をした旨の答弁でした。さらに委員から、通常の前倒してはどうか、通常予算で玉名市が取り組むことのできないものに計上すべきじゃないか、執行部はそこまで考えてのことなのかという質疑に対し、執行部から、今回事業を予算として計上しているが、この事業内容で国に申請をして、この事業に対して交付金が来るので、事業が認められないなら交付金はこないことになる。唯一逃れているのが基金であり、基金4億4,746万1,000円の3割までが21年度で消化していいことになっている旨の答弁でした。また基金5,000万円の根拠や景気対策として農業後継者確保の対策や緊急対策としての臨時職員の雇用についても活発な質疑応答がありました。

以上、審査を終了し、採決の結果、議第1号中付託分については、原案のとおり全員異議なく可決すべきものと決しました。

次に議第2号玉名市地域活性化・生活対策基金条例の制定についてであります。こ

れは地域活性化等に資する事業を行なうための基金を設置するための条例を制定するので、内容としては国の第2次補正予算による地域活性化・生活対策臨時交付金が交付されることに對し、平成20年度着手分を除き、翌年度に事業を実施するために交付金の一部を基金として積み立てて円滑な事業推進を図るものです。この基金は平成21年度で全額を取り崩し、22年3月31日で条例の効力を失うものとの説明がありました。審査を終了し、採決の結果、議第2号については、原案のとおり異議なく可決すべきものと決しました。

以上をもちまして、総務委員会に付託されました案件の報告を終わります。

○議長（小屋野幸隆君） 産業経済委員長 横手良弘君。

〔産業経済委員長 横手良弘君 登壇〕

○産業経済委員長（横手良弘君） 今回、産業経済委員会に付託されました案件は、議案1件であります。審査の経過と結果について御報告いたします。議第1号平成20年度玉名市一般会計補正予算（第6号）中付託分についてであります。歳出の部、6款農林水産業費は2億7,480万7,000円の増額であります。主なものは、地域活性化・生活対策臨時交付金事業で行なうもので、平成20年度に熊本県が設定しました耕作放棄地解消緊急対策事業に取り組みされる方に県から補助される基本額10アール当たり3万円、加算額1万円、これに今回、市からの上乗せ1万円の補助を行なう事業で合計48万円、ノリ共同加工施設の整備を実施する事業主体である大浜漁業協同組合へ補助を行なう漁業経営構造改善事業が2億6,430万4,000円、「イノシシ捕獲猟具」箱40機を購入し有害獣捕獲隊に貸し出す、有害鳥獣対策事業に420万円、また滑石漁協所有浚渫船の修繕費に対する補助などであります。7款商工費は5,375万2,000円の増額であります。主なものはマルシヨク跡地の用地で熊本ファミリー総合管理(株)所有の面積1,559.26平方メートルの土地を購入するための中心市街地活性化事業が4,800万円、また鍋松原は400メートルの海岸線で300本の松がありますが、松枯れ防除と110本の補植と周辺の植栽をあわせて行なう再生緑化プロジェクト事業には575万2,000円の補正であります。委員からイノシシの駆除の効果、被害状況について質疑があり、平成18年度は102頭、平成19年度は163頭、平成20年度は84頭ありますが、銃による数は捕獲数は少なく、あとはくくり穴か箱穴による捕獲であります。被害状況はからいもで「からいもつる」などなくなっていて、溝の上など山手のすそ野の方で稲、芋、ミカンなどが被害にあっております。被害が出た場合、隊員の方をお願いするときに捕獲用の箱がないとのことで、安全性も考え、今回の補正をお願いしたいとの答弁でありました。別の委員からはイノシシを利用した町おこしの調査をお願いしたいとの要望もありました。耕作放棄地はどれくらいで放棄地と認めるのかとの質疑に對し、執行部より、県の耕作放棄地解消緊急対策事業

実施などに記載されている農地への復元の支援、農業生産力の回復、美しい農村景観づくりに資するもので、実施主体は市町村、実施区域は農用地で農振地の中となっております。対象は耕作放棄地で過去1年間以上作物を栽培せず、かつ、この数年の間に再び作物を栽培する予定がないとなっていて、水田の対象となっている土地を除くとの答弁でありました。また委員からマルシヨク跡地購入について、地元で多目的広場で市民の憩いの場の活用はいいと思いますが、購入する場合ある程度の事業の計画を立てて購入するべきだと思うのですが、安く購入されたのはよかったのかもしれないが、今後計画をきちんとされてほしいとの質疑に対し、執行部より、マルシヨクは平成9年に閉店し、平成14年に解体し、いろいろな計画を立てられたりしましたが、民間が市の方にまいることができなかつたものです。それは水路が横断していたり、玉名市の土地また別の所有地が入っているなどで形態として使い勝手が悪いところがあり、民間が入れなかつたものであります。今回の土地と玉名市の所有地590坪を足しますとかなりの整備ができるものであります。まず計画をきちんと固め、自己負担を少なく進めていきたいとの答弁でありました。ほかに市が安く土地を購入できたのがよかったが、国道をはさんで都市計画道路をつくる時の周りに対する土地価格を心配する意見もありました。議第1号中付託分については全員一致で原案のとおり可決いたしました。

以上をもちまして産業経済委員会に付託されました案件の報告を終わります。

○議長（小屋野幸隆君） 建設委員長 田畑久吉君。

[建設委員長 田畑久吉君 登壇]

○建設委員長（田畑久吉君） 皆さんお疲れ様でございます。今回の臨時会で建設委員会に付託されました案件は議案1件であります。審査の経過と結果について御報告をいたします。

議第1号平成20年度玉名市一般会計補正予算（第6号）中付託分についてであります。8款土木費において、1億3,436万9,000円の増額であり、主なものは市道河川等維持補修事業費1億円、繁根木川遊歩道照明整備事業費約1,300万円、裏川水際緑地整備等事業費473万2,000円などであります。委員から横島山の上のビッグジャングルジムのシロアリ被害の件について、実際見てみるとシロアリ以外に木そのものがかなり傷んでいるが、事故等がなかったのか、また補修の見通しはとの質疑があり、執行部よりほうっておくと自然崩落の危険もあり、そこで現在あの柱を補強するという形で修理したいとの答弁でありました。どれぐらいもつかわからないが4から5年はもつのではないかと見込んでいる。その後の補修についてはまた検討していくとの答弁でありました。また繁根木川遊歩道の照明について委員から、鉄柱を立てて照明を付けるのか、のり面を利用してつけるのかとの質疑があり、執行部よりJR橋から岩崎橋まで左岸側に鉄柱で高さ約3メートル、40メートル間隔で約20基。また岩崎

橋から立願寺橋までは右岸の県道側に考えているとの答弁でありました。関連して遊歩道における階段の間隔はとの質疑があり、執行部より、現在正式に使われる階段は3箇所、そのほかに管理用階段もかなりあるが、高齢者が使うには非常に難しく、使用できない。一応、国土交通省にお願いしたが、今回の事業では階段の整備は難しいが、現在ある階段については手すりの腐食等もあり、それについては補修をやるとの答弁でありました。さらに委員からこれだけの費用をかけ照明器具をつけて、3箇所の階段で果たして遊歩道を散歩する人がいるのかとの質疑があり、執行部より階段の増設等については今後、市と国土交通省と協議しながら進めていきたいと考えているとの答弁でありました。ただ、警察署前のところには河川におりられるスロープを設置し、子どもの遊び場所的な「水とふれあう場所」をつくりたいということで、川の中に固定の「飛び石」を並べ兩岸を渡れるような箇所を作ってもらおうとのことで、説明がっております。また、委員から高瀬裏川の花しょうぶ、マルシヨク跡地、そして繁根木川と関連しながら町づくりをしなければならないと思うがとの質疑があり、執行部の考えとしては玉名市中心市街地一帯となって、他市・他県から花しょうぶを見にこられる方々が花しょうぶだけじゃなく、町の中を散策していけるような施設にしたいし、全体的な道づくりなどをしたいと考えているとの答弁でありました。さらに町づくりに関連して錦館通りが家屋倒壊の危険のためずっと通行止めになっているが、都市再生整備事業で対応できないかとの質疑に対し、執行部より現在、近隣を立願寺横町線ということで都市計画事業をやっている。ここら一帯が、地権者との関係で測量の立ち入りができないことや、土地の所有者と家屋の所有者が別であり、また、こうしたケースに対応した条例もなく、個人の財産に手を付けられず苦慮をしている状況、しかしながら立願寺横町線は玉名市のメイン道路であるため、早急な整備を図っていきたいとの答弁でありました。また、今回の予算に機械借上料がたくさん載っているがとの質疑に対し、これまで河川の維持補修については災害復旧費で対応していた。だが、災害等の基準がありそれを満たさないところがそのままの状態のところがあるので、浚渫や護岸の補修を考えている。また道路維持については現在、市道あたりで部分的に陥没など傷んでいるところについて機械借上げの原材料で早急に対応すべく計上したとの答弁でありました。最後に委員から迅速に予算執行して対応するようとの要望が出されました。以上、審査を終了し、採決の結果、議第1号中付託分については、原案のとおり全員異議なく可決すべきものと決しました。

以上をもちまして、建設委員会に付託されました案件の報告を終わります。

○議長（小屋野幸隆君） 文教厚生委員長 作本幸男君。

〔文教厚生委員長 作本幸男君 登壇〕

○文教厚生委員長（作本幸男君） 今期、文教厚生委員会に付託されました議案1件に

ついて審査の経過と結果を御報告申し上げます。議第1号平成20年度玉名市一般会計補正予算（第6号）中付託分についてであります。歳出の主なものを申し上げます。3款民生費は5,001万4,000円の増額で、子育て応援手当関連予算4,401万4,000円などが計上されております。次に4款衛生費は5,661万8,000円の増額で、し尿処理施設解体工事関連予算2,586万円などが計上されております。10款教育費は1億146万7,000円の増額で、小中学校特色ある学校づくり関連予算2,700万円などが計上されております。これらの件について、委員から子育て応援特別手当交付金の支給対象者への周知並びに支給方法、また受け取りを辞退した場合の対応などについて質疑があり、執行部より子育て応援特別手当交付金の支給対象者は国の定めによる積算方法に基づき計算したものであり、玉名市においては1,171名が対象となっている。交付の方法であるが、まず支給対象者へ支給対象になっている旨を郵送により通知し、その後窓口において申請をしていただき、諸確認を経て指定口座へ交付金を振り込むという流れになる。また、窓口申請もされず辞退された場合には、国へ返納することになるとの答弁がっております。そのほか委員から特色ある学校づくり事業費について各学校規模は違うが、一律に配分する理由や当初予算での備品購入費等の兼ね合いなどについて質疑があり、執行部より、学校規模の大小にかかわらず、一律配分とした理由については国の地域活性化・生活対策臨時交付金の趣旨にしたがい、今までの配当予算では対応できなかった物品等について、PTA関係者と学校関係者による十分に協議した中で必要なものを購入いただき、特色ある学校づくりの一環にしてもらいたいという趣旨で一律配分をすることにした。購入に当たっては各校より申請を出していただき、極力地元業者を利用していただくよう指導していきたいとの答弁がっております。以上、審査を終了し、採決の結果、議第1号中付託分については、全員異議なく可決すべきものと決しました。

以上で、文教厚生委員会に付託されました案件の報告を終わります。

○議長（小屋野幸隆君） 以上で、各委員長の報告は終わりました。

\*\*\*\*\*

#### 日程第9 質疑・討論・採決

○議長（小屋野幸隆君） ただいままでの各委員長の報告について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小屋野幸隆君） 質疑なしと認めます。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小屋野幸隆君） 討論なしと認めます。

これより採決に入ります。

議第1号平成20年度玉名市一般会計補正予算（第6号）については、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小屋野幸隆君） 御異議なしと認めます。よって、議第1号については原案のとおり決定いたしました。

議第2号玉名市地域活性化・生活対策基金条例の制定については、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小屋野幸隆君） 御異議なしと認めます。よって、議第2号については原案のとおり決定いたしました。

○議長（小屋野幸隆君） 以上で、臨時議会に付議されました事件は、すべて議了いたしました。

ここで市長より発言の申し出がっておりますのでこれを許可いたします。

市長 島津勇典君。

〔市長 島津勇典君 登壇〕

○市長（島津勇典君） きょうの臨時議会に当たりまして最後にお礼を申し上げたいと思います。冒頭申し上げましたように今回の臨時議会、国の補正予算に伴う私どもの一般会計の補正予算ということで、臨時議会をお願いしたところでございます。非常に例年の議会予算と違った趣の部分もございました。いろいろそれぞれの立場から御意見を伺ったことを承知しておりますが、最終的に満場一致をもって御承認いただきましたことを厚く御礼を申し上げます。1つ1つの政策等については、それぞれの議員の立場からいろいろ御意見もあったことだろうと思います。定額給付金の問題等もそうございますが、いろいろ議論があることを私もよくよく承知をしておりますけれども、これが実施される時点になりましたときに市民の間に混乱や不手際がおきないように最大限気をつけて、既にプロジェクトのチームを立ち上げていただいて、それが実施される時にどういう事務的な問題が起きてくるかということを想定に入れながら、準備に入っていかなければならんと思っております。ただ中央の政治状況がございましたから、その辺を見極めながら進んでいかなければならんわけですが、申し上げましたようにそういうときに備えた対応をしておく、そういうことでございます。また委員長報告の中で例えば妊産婦検診費補助で341万円というのが出ておりますが、これは元々御承知のように新年度21年度から現在5回行なわれている妊婦検診を9回増やして14回やりますというふうに決めていただいているわけです。しかしそれは4月以降のことでございます。その中でこの2月、3月はそれじゃあどうするんだという話が出てまいりまして、

県下で数市2、3月も同じように対応しようと、そういう声が出ているわけですし、玉名市もその県下数市と一緒に、2、3月もこの妊婦検診に対応しようということにした結果でございます。委員会の方では御説明があったと思いますが、そういうふうに御理解をいただきたいと思っております。もろもろ御意見もあったと思いますが、それぞれ御承知いただきましたことを重ねて御礼を申し上げたいと思っております。

いよいよまだ議運で正式に決定になっていないそうでございますが、こういう補正予算の実態を踏まえて3月3日からの21年度予算を中心とした本議会をお願いをすることになるかと思っております。それまで私どももまだ少々時間もございまして、21年度予算の印刷等の都合もあってぎりぎりまでというわけいきませんが、精査をして遺漏のない21年度予算案にしてまいりたいと思っております。議員各位の格別の御指導をお願いを申し上げるところです。先ほどある議員とちょっと世間話しておりましたら、三寒四温という話が出てまいりました。きのう、きょう非常に暖かいと思っておりましたら、この時間になると随分冷え込んでまいりました。明日の朝また冷えるようでございます。まさしく三寒四温の季節がしばらく続くと思っておりますが、そうはいいながらその中に1日1日春めいてまいると思っております。議員各位にもこの季節の変わり目、あるいは年度替りに向かう折でございます。御多忙のことだと思いますが、どうぞ御健勝にお気をつけいただいて市政のために御尽力いただきますことをお願い申し上げ、執行部も私をはじめ全員一丸となってこの時代の変化、あるいは100年に一度の経済不況の中で地方自治体としてどう対応すべきか真剣に考えて取り向いて向き合ってまいりたいと思っております。よろしくをお願いを申し上げて臨時議会に当たっての私の御礼のごあいさつにさせていただきます。

お世話様になりました。ありがとうございました。

○議長（小屋野幸隆君） これにて本会議を閉じ、平成21年第1回玉名市議会臨時会を閉会いたします。

午後 3時03分 閉会

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

玉名市議会議長            小屋野 幸 隆

玉名市議会議員           北 本 節 代

玉名市議会議員           横 手 良 弘

玉名市議会会議録  
平成21年第1回臨時会

発行人 玉名市議会議長 小屋野幸隆

編集人 玉名市議会事務局長 梶山孝二

作成 熊本コピー株式会社

電話(096)372-1010

---

玉名市議会事務局

〒865-8501 熊本県玉名市繁根木163番地

電話(0968)75-1155